仇討（1964）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 103分
初公開日 1964/11/01

【解説】
「切腹」の橋本忍のオリジナル脚本を、「武士道残酷物語」の今井正が監督した時代劇。中村錦之助が悩み、もがき、苦しむ下級武士を熱演。クライマックスに登場するリアルかつ迫力満点の殺陣も見もの。
江戸時代。脇坂藩の武器倉庫点検で、槍の穂先の曇りを見つけた奥野孫太夫が、手入れ担当の江崎新八を罵倒。口論の末、孫太夫は新八に果たし状を叩きつけるが、逆に新八に斬られてしまう。乱心による私闘として処分された新八は感応寺に預けられるが、兄の仇討ちに乗り込んできた孫太夫の弟・主馬を斬り殺してしまった。脇坂藩は奥野家の仇討ちを認め、奥野家の末弟の辰之助に新八を斬らせることにする。死ぬ覚悟を決めた新八に、光悦は「逃げて人間として生きろ」と言うのだった。

【クレジット】
監督 今井正
製作 大川博
脚本 橋本忍 Shinobu Hashimoto
撮影 中尾駿一郎 Shunichiro Nakao
美術 鈴木孝俊
音楽 黛敏郎 Toshiro Mayuzumi
出演 中村錦之助
田村高廣 Takahiro Tamura
丹波哲郎 Tetsuro Tamba
三田佳子
佐々木愛
小沢昭一
進藤英太郎

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.